新潟市の不登校支援の取組

一人ひとりのペースに合わせた「つながる支援」

新潟市では、学校に行きづらさを感じているお子さんが、安心して過ごし、
自分のペースで前進できるよう**「目標（６つの視点）設定シート」**を活用しています。
お子さんを中心に、ご家庭と学校がチームとなって支えるための仕組みです。

🔍 お子さんの状況を多角的に理解する「６つの視点」

専門的な難しい評価ではなく、お子さんの「今できること」を見つけるための視点です。

📖 学習サポート

無理のない範囲で、どのように学習を進めていくか（ICTの活用など）を考えます。

🏫 学校へのステップ

いきなり「教室復帰」ではなく、安心できる小さな目標を見つけます。

🎨 過ごせる場所づくり

スペシャルサポートルーム（SSR）や図書室など、安心できる居場所を広げます。

👩‍🏫 先生とのつながり

話しやすい先生を見つけ、安心して相談できる関係性を築いていきます。

🤝 友達とのつながり

本人のエネルギーの状態に合わせて、友達と関わる機会を少しずつ探します。

😌 不安を和らげる

お子さんが抱える不安や緊張を減らすために、環境調整や声がけの工夫を考えます。

💡 支援を「つなぐ」ための３つのポイント

① 好きなこと・得意なことを活かした「スモールステップ」

高いハードルを一気に設定するのではなく、お子さんが「できそう」と感じる具体的な行動を目標にします。**お子さんの「強み」をきっかけ**にすることで、自信の回復につなげます。

② 学校とご家庭の「目線合わせ」（人のつながり）

シートを活用して「現在の状況」と「次の小さな目標」を可視化し、保護者の方と教職員で共有します。お互いの役割分担を確認し、**チームとして一丸となったサポート体制**を作ります。

③ 定期的な見直しと「確実な引継ぎ」（時間のつながり）

お子さんの状態は日々変化するため、支援は**一度決めて終わりではありません。**学期の節目などの定期的な面談で、「どんな声がけが安心につながったか」を一緒に振り返り、次の支援へつなげます。また、 進級・進学時にも過去のサポート記録を引き継ぎ、途切れのない支援を行います。

※このシートを用いた面談については、各学校からご案内いたします。

新潟市教育委員会

目標設定シート（6つの視点）

視　点	現　　状	短期目標	役割分担
学習支援			
学校復帰行動			
活動空間の拡大			
学校職員との関係性拡大			
友人関係の拡大			
不安軽減			

メモ